

2022年度砥粒加工学会学術講演会(ABTEC2022)

公益社団法人 砥粒加工学会では、砥粒加工を中心とした除去加工技術およびその関連技術の最先端情報を収集・交換できる学術講演会 ABTEC (Abrasive Technology Conference) を毎年開催しております。本年も、2022 年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2022) として、下記要領で開催することになりました。本年は 140 件の学術講演発表の申し込みがありました。砥粒加工をはじめとする除去加工技術、ならびにこれらに関連する工具、加工機械、計測・評価などの技術に関係する分野の方々にとって、有益な技術情報を提供できるものと確信いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



1. 期 日：2022 年 8 月 29 日 (月), 30 日 (火), 31 日 (水)

2. 会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス
〒220-8739 神奈川県横浜市西区みなとみらい 4-5-3
<https://www.mmc.kanagawa-u.ac.jp/about/access.html>

◆ 交通: 公共交通機関をご利用ください。

- みなとみらい線「みなとみらい駅」
徒歩約 6 分
- みなとみらい線「新高島駅」
徒歩約 4 分
- JR・東急東横線・京浜急行・相鉄本線・横浜市営地下鉄「横浜駅」
徒歩約 11 分
- JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」
徒歩約 12 分
 - * 交通事情により混雑が予想されます。余裕を持ってお越しください。
 - * 神奈川大学みなとみらいキャンパスには駐車場がございません。お車でのお越しはご遠慮ください。



神奈川大学みなとみらい
キャンパス アクセス方法



ABTEC2022
公式 WEB サイト

詳細は ABTEC2022 公式 WEB サイト (<http://www.scoop-japan.com/kaigi/abtec/>) を参照ください。

3. 行事および日程 (日程は変更となる場合がございます。)

8/29 (月)	受付	09:00	10:00	12:20	13:00	16:00	16:20							
		学術講演 A~F 室 (ハイブリッド)	昼食	学術講演 A~F 室 (ハイブリッド)	休憩	学会活性化 フォーラム 米田吉盛 記念講堂 (ハイブリッド)								
パネル展示, 研究公開, カタログ展示														
8/30 (火)	受付	09:00	10:00	11:00	11:20	12:20	13:20	15:00	15:15	16:15	16:30	17:30	18:30	21:00
		特別講演 米田吉盛 記念ホール (ハイブリッド)	休憩	学術講演 A~F 室 (ハイブリッド)	昼食	学術講演 A~F 室 (ハイブリッド)	休憩	我が社の 新技術発表会 A~F 室 (ハイブリッド)	休憩	活動報告会 贈賞式 米田吉盛 記念ホール (ハイブリッド)	移動・ 休憩	懇親会 ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル		
パネル展示, 研究公開, カタログ展示														
8/31 (水)	受付	09:00	09:40	12:00	13:00	13:40	14:00	15:40						
		学術講演 A~F 室 (ハイブリッド)	昼食	奨励賞受賞 記念講演 米田吉盛 記念講堂 (ハイブリッド)	休憩	学術講演 A~F 室 (ハイブリッド)								
パネル展示, 研究公開, カタログ展示														

4. 行事内容 (会場は変更となる場合があります。)

1) 開催要領

一部を除き、対面およびオンライン併用のハイブリッド開催となります。

オンライン接続方法は参加登録後、メールにてお知らせいたします。基本は単一のアカウント内において、各講演室、活動報告会場や特別講演会場などを設け、参加者の皆様が対面開催と同じように自由に入出りできるようにいたします。

なお、各行事名の後に「**H**」と記載があるものはハイブリッド開催、「**S**」と記載があるものは対面のみでの開催となる行事です。

2) 学術講演会 **H**

日 時：8月29日(月) 10:00～16:00, 8月30日(火) 11:20～15:00, 8月31日(水) 09:40～15:20

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス 4階および6階 (A～E室)

参加申込：「5. 参加申込 (事前登録) について」をご覧ください。

3) パネル展示・カタログ展示 **S**

日 時：8月29日(月) 10:00～16:20, 8月30日(火) 9:40～16:30, 8月31日(水) 9:40～15:00

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス 4階および6階

4) 我が社の新技術発表会 **H**

日 時：8月30日(火) 15:15～16:15

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス 4階および6階 (A～E室)

趣 旨：企業を対象とした新技術の発表会を通じて、ABTEC2022に参加する多数の会員との情報交換ならびに会員企業相互の交流が密接に行えます。

5) 学会活性化フォーラム **H**

講演会：8月29日(月) 16:20～

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス 4階 米田吉盛記念講堂

参加費：1,000円

講演題：「研削熱の影響とその抑制」

講演者：防衛大学校 名誉教授 奥山繁樹 氏

講演要旨：研削加工は万能的な加工法として重用されておりますが、切れ刃は大きな負のすくい角を有し、上滑りを伴うことも多い加工法です。その上、砥石周速度は2000m/minにも達するため、大きな加工熱が発生します。しかも、発生した熱の多くは工作物に流入し、研削焼けや割れなどの熱損傷が発生させやすく、さらに仕上面の形状精度や寸法精度にも影響を与えます。本公演では①研削熱発生メカニズム、②研削熱の伝導と拡散、③仕上面品質に及ぼす研削熱の影響、④研削液の冷却効果、についてご解説いただきます。

交流会：実施しません。(近隣の飲食店で使用可能な「みなとみらい21共通飲食券」を配布します)

参加申込：準備の都合上、学会活性化フォーラム交流会に参加を希望される方は、ABTEC2022公式WEBサイトから事前登録して下さい。お申込みは「5. 参加申込 (事前登録) について」をご覧ください。なお、フォーラムの詳細は学会活性化フォーラム会告をご覧ください。



6) 活動報告会/贈賞式 **H**

日 時：8月30日(火) 16:30～17:30

会 場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス 1階 米田吉盛記念ホール

(感染症対策のため、入場制限の設ける場合がございます。その場合、講演室をサテライト会場として開設いたします。)

7) 特別講演 「宇宙と地球をつなぐ機械技術 ～ものづくりが変える宇宙～」 ㊦

講演者：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 JAXA 油井亀美也 氏

日時：8月30日(火) 10:00～11:00

参加費：無料

会場：オンライン (サテライト会場 神奈川大学 みなとみらいキャンパス 1階 米田吉盛記念ホール 他)

※ 感染症対策のため、米田吉盛記念ホールへの入場制限の設ける場合がございます。

※ その場合、講演室をサテライト会場として開設いたします。

要旨：人類が宇宙に旅立って60余年、毛利氏が日本人として初めてスペースシャトルで宇宙に飛び立ってから、30年が経ちました。今日、我が国は世界で3番目の宇宙飛行士飛行回数およびISS滞在回数・日数を誇るとともに、すばる望遠鏡（国立天文台、単一鏡として世界最大の望遠鏡）を有する、「宇宙大国」の1つです。本講演は、日本人として歴代5番目の宇宙飛行時間を有する油井氏を講師としてお招きし、宇宙開発に関わる機械技術、とりわけ「ものづくり」に関してご講演頂きます。また、今後の宇宙開発の展望ならびに宇宙の魅力、次世代を担う若者達に「宇宙飛行士という選択」をお話し頂きます。

(いずれも2021年5月時点)



8) 懇親会 ㊧

日時：8月30日(火) 18:30～21:00

会場：ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

参加費：会員、非会員問わず 6,000円

(キャンセルされた場合、いかなる理由であっても返金はいたしかねます。ご了承ください。)

参加人数：250名

(感染症対策のために、人数を制限した正餐での開催となります。そのため申し込み期限内であっても、上限に達した場合は募集を終了させていただきます。なお、準備の都合上、座席は指定させていただきます場合がございます。)

参加申込：準備の都合上、ABTEC2022公式WEBサイトから事前登録をお願い致します。詳細は「5. 参加申込（事前登録）について」をご覧ください。

なお、当日の参加申し込みは受付いたしません。

趣向：横浜・みなとみらいのシンボルともいえるヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテルにおいて本格フレンチをご堪能頂きながら、ゆっくりと語らいのひと時をお楽しみください。

※ アレルギーなどに関しては、可能な限り対応させていただきます。

8月10日までに別途ご連絡ください。



8) 奨励賞受賞者記念講演 ㊦

日時：8月31日(水) 13:00～13:40

会場：神奈川大学 みなとみらいキャンパス 4階 米田吉盛記念講堂

5. 参加申込(事前登録)について

参加希望者は事前登録をお願い致します。【登壇者も講演会への参加申込が必要です】

ABTEC2022 公式 WEB サイト (<http://www.scoop-japan.com/kaigi/abtec/>) から参加登録頂いていない場合、ABTEC2022 の会場への立ち入りは頂けません。必ず参加登録をお願いいたします。

参加登録、懇親会、学会活性化フォーラム交流会の参加申込みは、ABTEC2022 公式 WEB サイト (<http://www.scoop-japan.com/kaigi/abtec/>) からの事前登録(当日申込みの場合「4,000 円」増し)となります。参加申込み期間は、2022 年 **7月1日(金)～8月10日(水)** です。なお、入金後は取消の申出があっても返金できませんのでご注意ください。

1) 学術講演会参加費 : (当日申込みの場合「4,000 円」増しとなります)

参加費には「論文集ダウンロードライセンス」が含まれます。事前登録申込をされ、事前に入金された方には、ダウンロードサービスに必要なパスワードを 8 月 21 日頃配信致します。ABTEC2022 公式 WEB サイトからダウンロードして下さい。なお、事前登録申込をされても入金が確認されない場合や、当日払いを希望される場合はパスワードを配信致しません。当日参加申込をされる方同様、会場受付にてパスワードを配布致します。

論文集ダウンロードライセンスのない参加費は設定しておりません。また、事前に論文集を郵送するサービスは行っておりません。当日の参加申込みには割増金 4,000 円が加算されますので事前登録を強くお勧め致します。

参加費は、講演者と聴講者で異なります。講演者の場合は学生以外：一律 9,000 円(論文集含む)、学生会員：無料(論文集含まない)、学生非会員：8,000 円(論文集含まない)となります。講演申込者については、参加費とは別に講演 1 件につき 3,000 円の講演申込費が必要となります。

聴講者の場合、本会会員(賛助会員を含む)：9,000 円(論文集含む)、学生会員：無料(論文集含まない)、協賛団体会員：15,000 円(論文集含む)、非会員：33,000 円(論文集含む)、学生非会員：11,000 円(論文集含まない)となります。

なお、学会年会費 8,000 円(学生は 4,000 円)＋入会金 1,000 円(学生は 500 円)をお支払い頂きますと、会員資格が取得できます。会員には月刊学会誌「砥粒加工学会誌」が毎月郵送されます。この機会に是非ご入会下さい。

区分	会員	学生会員	協賛会員	非会員	学生非会員
講演者	12,000 円	3,000 円	12,000 円	12,000 円	8,000 円
聴講者	9,000 円	無料	15,000 円	33,000 円	11,000 円
論文集	○	×	○	○	×
当日参加	+4,000 円	+4,000 円	+4,000 円	+4,000 円	+4,000 円

2) 追加講演論文集(USB メモリ) : (コピーはご遠慮下さい。)

1部につき、会員(協賛含む)：6,000 円、非会員：12,000 円、学生：6,000 円(学生会員・学生非会員ともに)

※ 購入申込締切日： **2022 年 7 月 29 日(金)**

※ 準備の都合上、論文集の追加購入は締切日までに、必ずお申し込み下さい。追加講演論文集は会場受付にてお渡し致します。ただし、受付では事前申込み分しか準備しておりません。当日の追加購入はできませんので、あらかじめご了承ください。

6. その他

問合わせ先：公益社団法人 砥粒加工学会

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17 セラミックスビル4F

TEL 03-3362-4195 FAX 03-3368-0902

ABTEC2022 公式 WEB サイト <http://www.scoop-japan.com/kaigi/abtec/> にその他の情報が掲載されています。

なお、ABTEC2022 自体の開催が中止にならない限り、原則として返金などのお問合せには対応いたしかねます。

<ABTEC2022 主催団体> 公益社団法人 砥粒加工学会

<共催> : 神奈川大学

<協賛> : (公社)精密工学会, (一社)日本機械学会, (公社)応用物理学会, (公社)日本材料学会, (一社)日本ライポロジー学会, (一社)日本複合材料学会, (一社)型技術協会, (一財)機械振興協会, 研磨布紙協会, ダイヤモンド工業協会, (一社)日本オプトメカトロニクス協会, (公社)日本セラミックス協会, (一社)日本ファインセラミックス協会, (一社)表面技術協会, 研削砥石工業会, (一社)日本金型工業会, 日本機械工具工業会, (一社)日本工作機械工業会, (一社)日本工作機器工業会, 日本精密機械工業会, (一社)日本自動車部品工業会, 日本精密測定機器工業会, (一社)日本電機工業会, (一社)日本ベアリング工業会, (一社)日本機械工業連合会, (公社)自動車技術会, (一社)SME 日本支部, レーザ協会, 研磨材新報社

<特別協力> : 公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー